

令和7年度 第2回 美瑛町地域自立支援協議会議案

と き 令和7年11月19日 午後6時00分～
と ころ 美瑛町役場1階第2会議室

1 開 会

2 議 題

(1) 第9回スポーツ交流会について【資料1】

日時：令和7年12月5日（金）午後1時30分～

会場：美瑛町スポーツセンター

内容：輪投げ、フロアカーリング、ボッチャ、玉入れ

(2) 手話狂言美瑛町公演について【資料2】

日時：令和7年12月14日（日）午後1時30分～

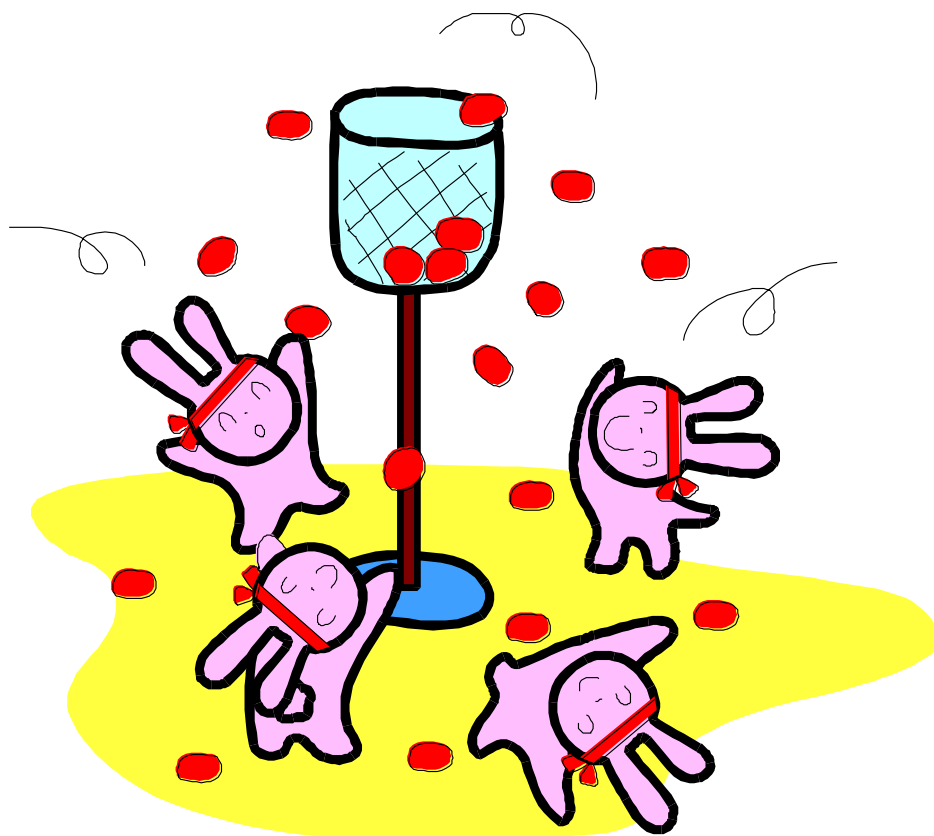
会場：美瑛町町民センター 多目的ホール「美丘」

内容：手話狂言の公演及びワークショップの実施

(3) その他

3 閉 会

だい かい こうりゅうかい
第9回スポーツ交流会



とき 令和7年12月5日(金)

ところ 美瑛町スポーツセンター

主催 美瑛町地域自立支援協議会

こ　　り　　か　　に　　て
交　　流　　会　　日　　程

日	てい程	じ　かん 時　間
1.	受　付	13時00分
2.	開会式	13時30分
①	開会宣言	
②	挨拶　美瑛町地域自立支援協議会　副会長　常盤　繭子	
③	祝　辞　美瑛町社会福祉協議会　会長　古村　祐一　様	
④	がんばる宣言（チーム代表による意気込み報告）各チーム代表	
⑤	準備運動（ラジオ体操）各チームから1名ずつ	
3.	競技開始	13時50分
4.	閉会式	15時30分
①	発　表　美瑛町地域自立支援協議会　会長　森居　栄治	
②	閉会宣言	終了予定

ルール説明書 (種目1：輪投げ)

【必要道具】

輪投げセット2つ (社会係、どんぐり保育園)、メジャー、ラインテープ
※輪投げセットはもっていく前に組み立てる。

【準備】

距離を測り (1.75メートル)、投輪ラインと台設置ラインにラインテープを貼る
(2セット)。

【競技説明】

- 1試合目 赤と紫 次に入れ替えて紫と赤
- 2試合目 青と緑 次に入れ替えて緑と青

2チーム、全員が順番に1回ずつ投輪します。

終わりましたら、台を変えて、また1チームずつ順番に1回ずつ投輪します。
計2回の投輪の際の入った点数の合計で勝敗を決めます。

ルール説明書 (種目2：フロアカーリング)

【必要道具】

フロアカーリングセット2セット (町民センター)、メジャー、ラインテープ

【準備】

ラインテープによるコート設営を行う。

【競技説明】

1試合につき各チーム4名で、4回戦行います。

あらかじめ床面にラインテープで的を作っておく。(5点の枠と3点の枠)

先行チームがフロッカーを送球します。

その後、後攻チームがフロッカーを送球します。

交互に送球し合い、最後に枠内に残ったフロッカーのみが得点となります。

2回戦目は先行と後攻を入れ替えます。

お互いに4投終了した得点で点数を計算し、まだ投げていない人に交代します。

ルール説明書 (種目3：ボッチャ)

【必要道具】

ボッチャセット2つ (町民センター)

【準備】

ラインテープによるコート設営を行う。

【競技説明】

1チーム最大6人。2チームずつ対戦。

6回戦行い、合計得点の高いチームが勝利。

2チーム、全員が順番に1回ずつ投球します。

先攻の初めの方がジャックボールを投げてから、自身の持ち球を投げます。

その後、ジャックボールに近づけるように両チーム交互に投球を行います。

ジャックボールにもっとも近いボールを投げたチームにのみ、相手チームより近いボール1つにつき、得点(5点)が入ります。

両チームのボールがジャックボールから同距離となった場合は両チームボール1つにつき、得点が3点入ります。

ルール説明書（種目4：玉入れ）

【必要道具】

玉入れセット2つ（町民センター）、ストップウォッチ1つ
※競技用の玉入れを一番低くして行う。

【準備】

籠の高さ、入口の直径は、全て同じとする。

【競技説明】

開始と同時に、それぞれ一斉に籠に玉を入れます。

最初に玉を持ってはいけません。

40秒間に玉を多く入れた数で順位を競います。

入った個数＝点数

手話狂言美瑛町公演について

1 日時 令和7年12月14日(日) 13時30分開演(13時開場)

2 会場 美瑛町町民センター 多目的ホール「美丘」

3 公演スケジュール

13:30 開演
 主催者あいさつ(森居委員長)
 後援あいさつ(角和町長)

13:35 手話狂言解説

13:50 手話狂言「附子」

14:15 休憩

14:25 手話狂言ワークショップ

14:50 質疑応答

15:00 閉演

【出演者9名】

声の出演 ・三宅 右近 氏
 ・三宅 右矩 氏
 ・三宅 近成 氏

後見 ・金田氏 ・小飯塚氏

出演 ・江副 悟史 氏
 ・鈴 まみ 氏
 ・五日市十夢 氏

手話通訳 ・田家 佳子 氏

4 当日動向

時間	内容	対象委員
12:30	会場集合 【多目的ホール「美丘」】	参加委員
13:00	受付開始 来客者案内 ※配慮が必要な方の対応	参加委員
13:25	事前 司会アナウンス	() 委員
13:30	開演 主催者あいさつ	森居委員長
14:15	休憩 司会アナウンス	() 委員
15:00	閉演 司会アナウンス	() 委員
	閉演後、参加者お見送り	参加委員
15:15	出演者お見送り (三宅右近氏、右矩氏、近成氏)	参加委員
15:30	関係者との交流会準備 【2階第4会議室】	参加委員
15:45	関係者との交流会	参加委員
17:00	交流会終了後、出演者お見送り (出演者6名)	参加委員
	会場片付け 【多目的ホール「美丘」、2階第4会議室】	参加委員
17:30	片付け終了後、解散	参加委員

しゅ わ きょう げん 手話狂言

～ び えい ちょう こう えん 演 ～
美瑛町公演



しゅわきょうげん ^{ぶす}「附子」

しゅわきょうげん
手話狂言ワークショップ

にゅうじょうりょう 入場料 **無 料** む りょう ^{じぜんもう こ ひつよう}〈事前申し込みが必要〉

^{にちじ}日時 令和7年 ^{れいわ ねん} 12月 ^{がつ} 14日 ^{にち} (日)

^{ごご}午後1時30分～ ^{かいじよう} (開場: 午後1時)

^{かいじよう}会場 ^{びえいちようちょうみん} 美瑛町町民センター
^{たもくてき} 多目的ホール ^{みおか} 「美丘」



^{もうこ}申し込みはこちら

^{もうこ}申し込み締切 ^{がつ} 12月10日 ^{にち} (水) ^{すい} まで

しゅわつうやく
手話通訳・
^{もじほしよう}文字保障あり



この事業はサマー
ジャンボ宝くじの
^{しゅうえききん} 収益金を活用して
^{かつよう} 実施しています。

^{しゅ}主催: 美瑛町手話言語と意思疎通支援の普及推進委員会

^{こうえん}後援: 美瑛町

^{きようりよく}協力: 美瑛手話サークル、美瑛デイセンターすずらん、満天の丘輝星、アトリエ・トムテ、満天の丘いちばん星、

^{びえいせかんど}すきつが美瑛2nd、にじのうた

^{もうこ}お申し込み
と
^あ問い合わせ

^{じむきよく}事務局: 美瑛町保健福祉課福祉係

TEL: 0166-92-4338 FAX: 0166-92-1115

メール: hoken_fukushi@town.biei.hokkaido.jp

手話狂言とは

狂言のセリフは室町時代から江戸時代までの古いことばです。
日本ろう者劇団は和泉流狂言師三宅右近師の指導により、昔から継承された狂言特有の動き、運びをそのままに、手話表現の研究を重ね、古典芸能にふさわしい手話狂言をつくることにつとめました。
手話のセリフと声のタイミングや間の取り方にも工夫を重ね、古典芸能の強靱さと手話の豊かな表現力をあわせもつ、手話狂言が誕生したのです。

日本ろう者劇団紹介

昭和55年4月、演劇の好きな仲間が集まり「東京ろう演劇サークル」として発足。その後、トット基金（黒柳徹子理事長）の付帯劇団となり「日本ろう者劇団」と改称。障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめる手話狂言、創作劇、サインマ임等劇団独自のレパートリーを持って全国各地を公演しています。

出演者紹介



江副 悟史 氏

2008年入団。同年にトット文化館祭り「休憩」にてデビュー。その後、手話狂言や自主公演などに出演。2010年3月までNHK「こども手話ウィークリー」のキャスターを務める。映画『獄に咲く花』で杉敏三郎役を演じる。3.11震災後にネット手話ニュース「DNN」を立ち上げる。（現在休止中）

2017年より日本ろう者劇団の劇団代表を務める傍ら俳優、手話指導、キャスターなど幅広く活動中。2024年、ろう・手話を中心とした芸能事務所「株式会社エンタメロード」を設立。



五日市 十夢 氏

東京都八王子市出身。デフファミリー。立川ろう学校卒。5歳の時、米内山氏と那須氏の公演「終着駅への軌跡」がキッカケで日本手話にさらに魅了される。

2021年に日本ろう者劇団に入団、国立能楽堂にて「千切木」で手話狂言デビュー。手話狂言を中心に地方公演などで活動中。NPO法人しゅわえもんでは、しゅわえもんニュース、絵本読み聞かせ、イベントなどに参加。他に手話講師として尽力中。



鈴 まみ 氏

東京都出身。アトリエ公演「デフ・パラダイス」でデビュー。手話狂言や創作劇に出演するほか、制作も担当。外部出演として、1998年イスパシオ「乗合馬車のキップ」、2000年みずノ卵公演vol.3「コクトーの遺言」、2002年風の市プロデュース×シアターX提携公演「雨月」、演劇企画室千里魚眼「アルトーの黙示録」、2010年劇団しゅわえもん「ブンナよ、木からおりてこい」、2011年「あらしのよるに」、2020年7月小野寺修二演出「野鴨」などに出演。2017年「第94回全日本仮装大賞」で視聴者投票3位を獲得。2020年には全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画に出演。座・高円寺劇場創造アカデミー第12期生卒業。

2021年度からは手話狂言の育成にも力を注ぎ、俳優として幅広く活動を続けている。

進行台本(案)

実施日：2025年12月14日

時間	内容	照明 スポット	右 スクリーン	シナリオ	情報保障
13:25	開演前	舞台右 司会	司会	【司会】→照明点滅() ご案内申し上げます。 このあと13時30分より、開会いたします。 携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードへの設定をお願いいたします。 開会までもうしばらくお待ちください。	UDトーク 手話通訳
13:30	司会 開演	舞台右 司会	司会	【司会】 ただいまより、手話狂言美瑛町公演を開演いたします。 わたくし、本日の司会を努めさせていただきます、美瑛町手話言語と意思疎通支援の普及推進委員会委員の()と申します。 どうぞよろしくお願いいたします。 開演に当たりまして、本委員会の委員長であります森居よりご挨拶を申し上げます。	UDトーク 手話通訳
	主催者 代表挨拶	舞台 中央	主催者	【森居委員長】 ※委員長あいさつ	UDトーク 手話通訳
	司会 開演	舞台右 司会	司会	【司会】 続きまして、本公演の後援をいただいている美瑛町よりごあいさつをいただきます。美瑛町長 角和 浩幸 様よろしくお願いいたします。	UDトーク 手話通訳
	後援 町長挨拶	舞台 中央	主催者	【角和町長】 ※町長あいさつ	UDトーク 手話通訳
	司会	舞台 右	司会	【司会】 ありがとうございました。 それでは、日本ろう者劇団による手話狂言の公演を始めさせていただきます。 日本ろう者劇団のみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。	UDトーク 手話通訳
13:35	手話狂言 解説	舞台 中央		【日本ろう者劇団】 講師：近成 氏 手話通訳：田家 氏	UDトークのみ
13:50	手話狂言 「附子」	舞台 中央		【日本ろう者劇団】 シテ：江副 氏 アド：五日市 氏 小アド：鈴 氏	(なし)
14:15	休憩	舞台 右	司会	【司会】 ただいまより休憩とさせていただきます。 14:25 からワークショップを開催いたしますので、それまでに席にお戻りくださいますようお願いいたします。	UDトーク 手話通訳
14:25	手話狂言 ワークショッ プ	舞台 中央		【日本ろう者劇団】 講師：近成 氏、江副 氏 手話通訳：田家 氏 ※ワークショップは参加者が自席に着座した状態で参加いただく。	UDトークのみ

14:50	質疑応答・ 交流	舞台 中央	司会	<p>【日本ろう者劇団】</p> <p>※参加者からの質問に対して回答</p> <p>※交流（フリートーク）</p> <p>→発言する参加者にマイクを運ぶ（ ）</p>	UDトークのみ
15:00	閉演	舞台 右	司会	<p>【司会】</p> <p>日本ろう者劇団のみなさま、大変ありがとうございました。 出演されたみなさまに盛大な拍手をお願いいたします。</p> <p>本公演の日程は全て終了いたしました。 以上をもちまして、手話狂言の美瑛町公演を閉演いたします。</p> <p>（なお、ロビーにて本年7月1日に施行しました「美瑛町手話 言語の理解及び普及並びに障がいの特性に応じた意思疎通の 総合的な支援に関する条例」の普及啓発に係るPR資料を掲示 しておりますので、お帰りの際にぜひご覧ください。）</p> <p>足元にお気をつけていただき、お帰りくださいますようお願い いたします。</p>	UDトーク 手話通訳

